資料2
船橋市の歯・口腔に関する課題と取り組み

（2）船橋市の歯・口腔に関する課題と取り組みについて

地域の実情に合わせた歯科保健事業の展開

【課題】

北部保健センターエリアにむし歯の子どもが多い
（R5年度協議会での課題に継続的に取り組む）

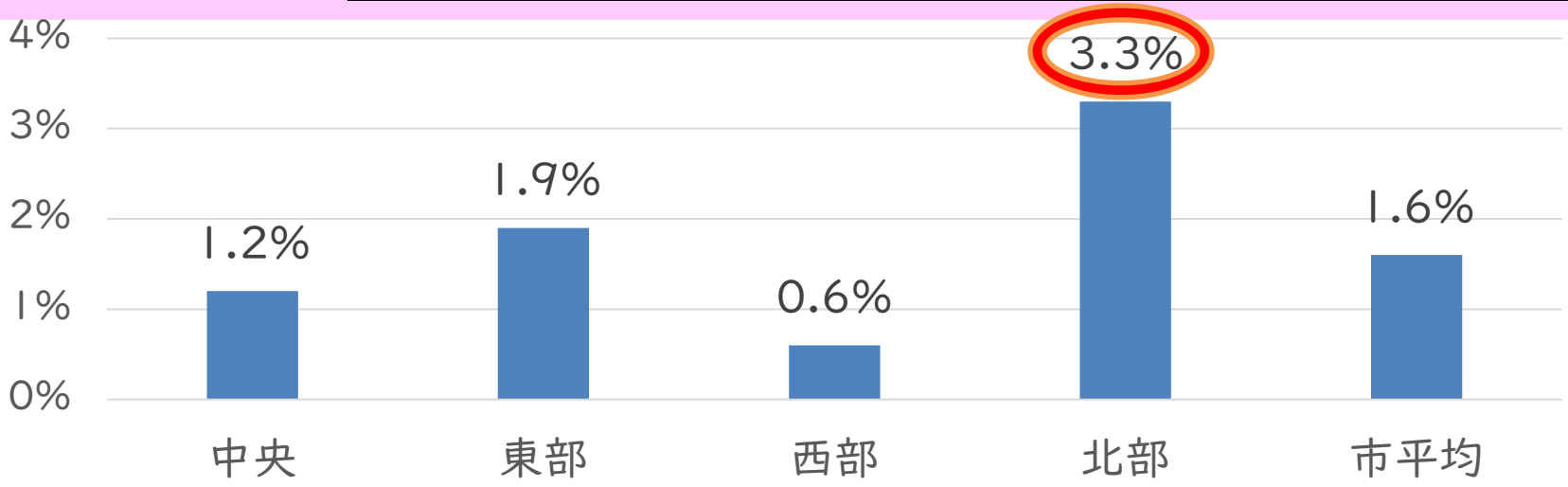
【取り組み】

R6年4月より北部保健センターでの1歳6か月児健診で
フッ化物塗布を開始
R7年度は 86.0%（前年度より2%減）の幼児に実施

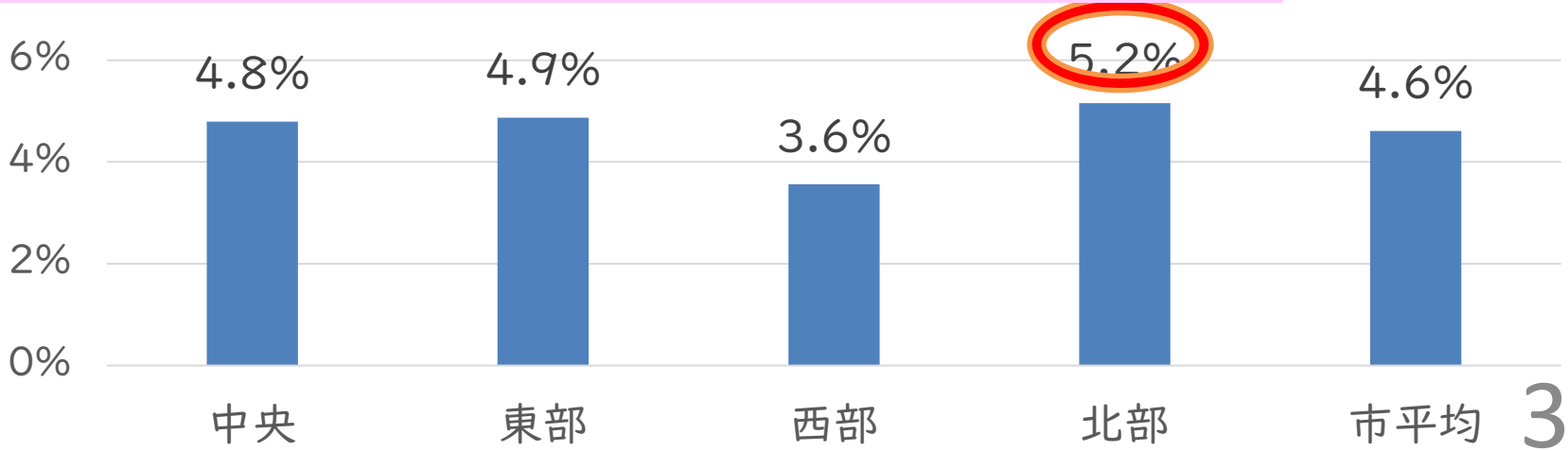
健診名	実施時期
1歳6か月健診	R6年度実施
2歳6か月歯科健診	R7.3月～R8.2月対象
3歳児健診	R8.1月～R8.12月対象



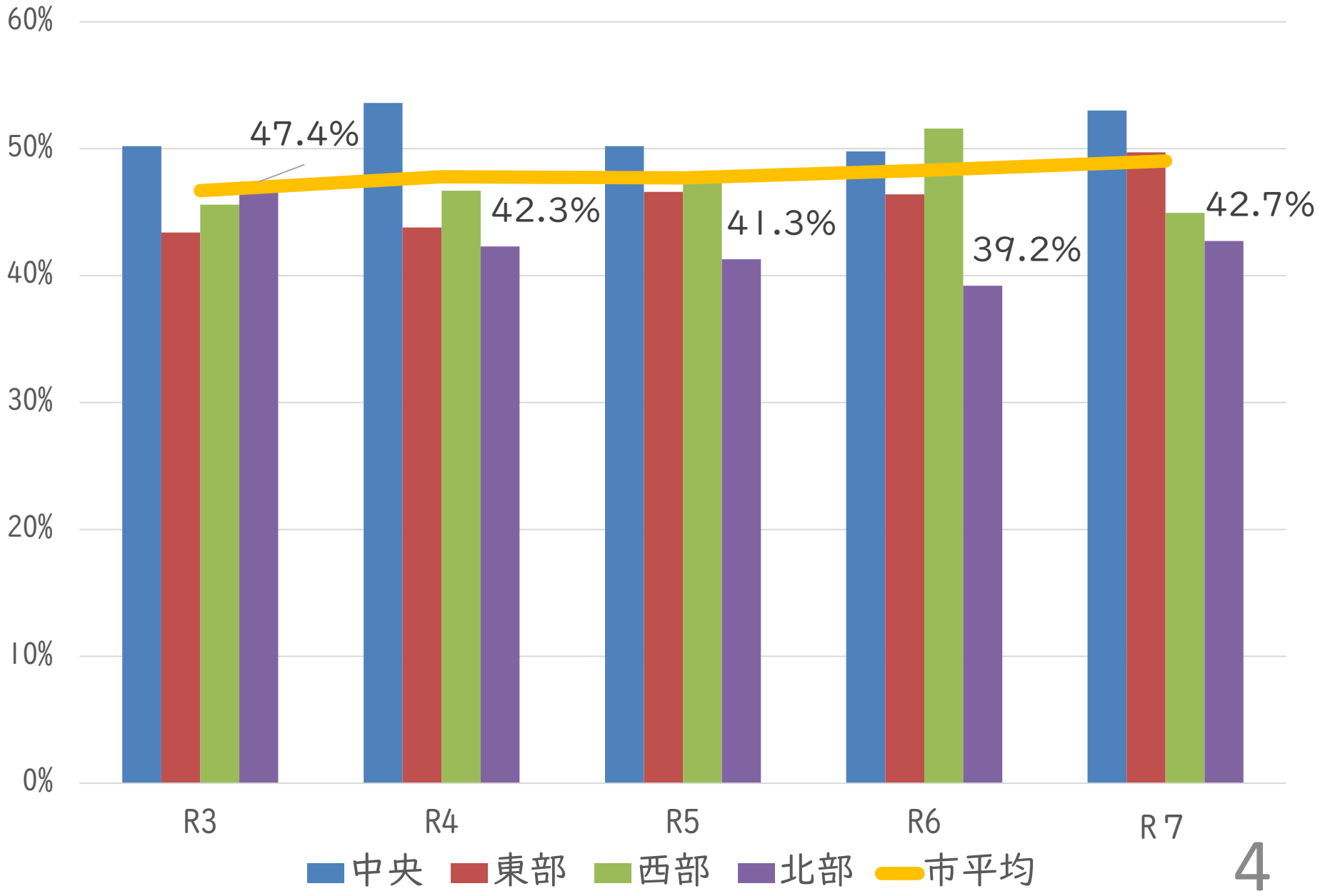
センター別むし歯を持つ者の割合
（R7.3月～R8.2月に2歳6か月歯科健診受診）



センター別むし歯を持つ者の割合
（R8.1月～8月に3歳児健診受診）



かかりつけ歯科を持つ者の割合(3歳児健診)



【課題】

金杉地区にむし歯の子どもが多い

【取り組み】

地域住民や、地域にかかわっている方への情報提供を行う

金杉地区の情報をまとめたポスターを

幼稚園・保育園等で掲示を依頼

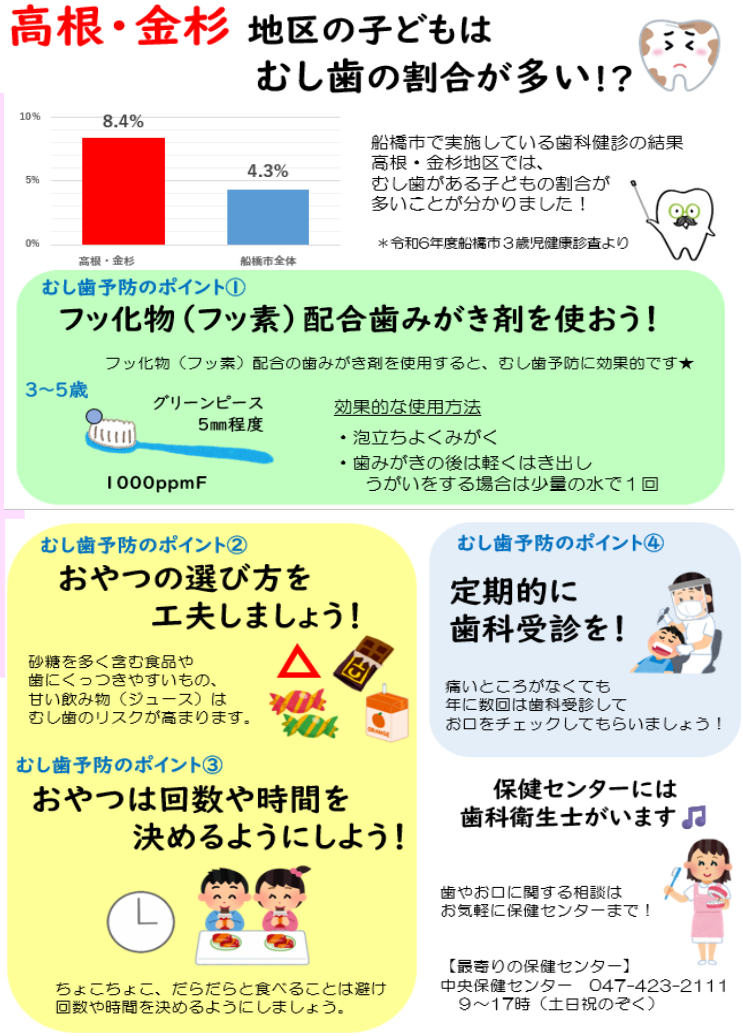
・地区内の幼稚園（2園）・保育園（3園）へ現状報告

・地域ケア会議・民協での現状報告

・児童ホームでの健康教育・児童ホーム職員への現状報告

・個別支援で訪問した際に保護者へ周知啓発

・地区教育で参加者へ周知啓発



永久歯列に生え変わる学齢期へのアプローチ

【課題】

教職員、保護者、児童が学齢期におけるむし歯や歯周病予防の知識を十分に持っていない

【取り組み①】

フッ化物洗口の説明と体験

▶春の保護者懇談会

▶教職員説明会

▶就学時健診

各小学校へ就学時健診での保護者へのフッ化物洗口体験の希望を募った

→ R8年度は7校希望



【取り組み②】

リーフレットの内容の変更

◎仕上げみがきは「6年生まで」

◎歯みがき剤の使用方法

「 歯みがきの後は軽くはき出すか
うがいをする場合は少量の水で1 回」

いろいろなフッ化物応用

併用することで、むし歯予防ロを一層高めることができます

【フッ化物塗布】
歯科医院で年に数回定期的にフッ化物を歯に塗る方法です。

【フッ素配合歯みがき剤】
市販されている多くの歯みがき剤にフッ化物（フッ素）が配合されています。
ご家庭での歯みがきにも使用しましょう。

≪効果的な歯みがき剤の使い方≫



○歯みがき剤の使用量
6歳～成人：歯ブラシ全体
(1.5～2センチ)

○歯みがきの後は軽くはき出すか
うがいをする場合は少量の水で1 回

○歯みがき後は1～2時間飲食しない



「むし歯をふせいで、生涯健康、元気な歯」
問い合わせ先：船橋市地域保健課（歯科衛生士）
電話：047－409－3274

今年も「フッ化物洗口」がスタートします!



★フッ化物洗口は どうしてやるの?

むし歯をよぼうして、元気な歯でいるためにやります。



むし歯さんは、はえたばかりの永久歯（おとなの歯）をねらっているよ。



フッ化物洗口で むし歯になりにくい強い歯にしよう!

★フッ化物洗口は どうやってやるの?

週に1 回、1 分 間のぶくぶくうがいをします。



ぶく
ぶく



1分たったら そっとはきだします

フッ化物洗口だけではむし歯は予防できないよ!

下の2つのことにも気をつけよう! いくつチェック ✓ がつくかな?

- □ おやつの時間は決まっている
- □ 歯みがきざいをつけて、歯みがきしている



メッセージ

健康で強い歯があると、ごはんがおいしく食べられます!
スポーツで力がはっきできます!
生えてきた大人の歯を大切にしようね!



保護者の方へ

5･6年生は一番奥のおとなの歯が生えてくる時期です。
歯ブラシが届きにくい場所なので
仕上げみがきでチェックするとよいですね。

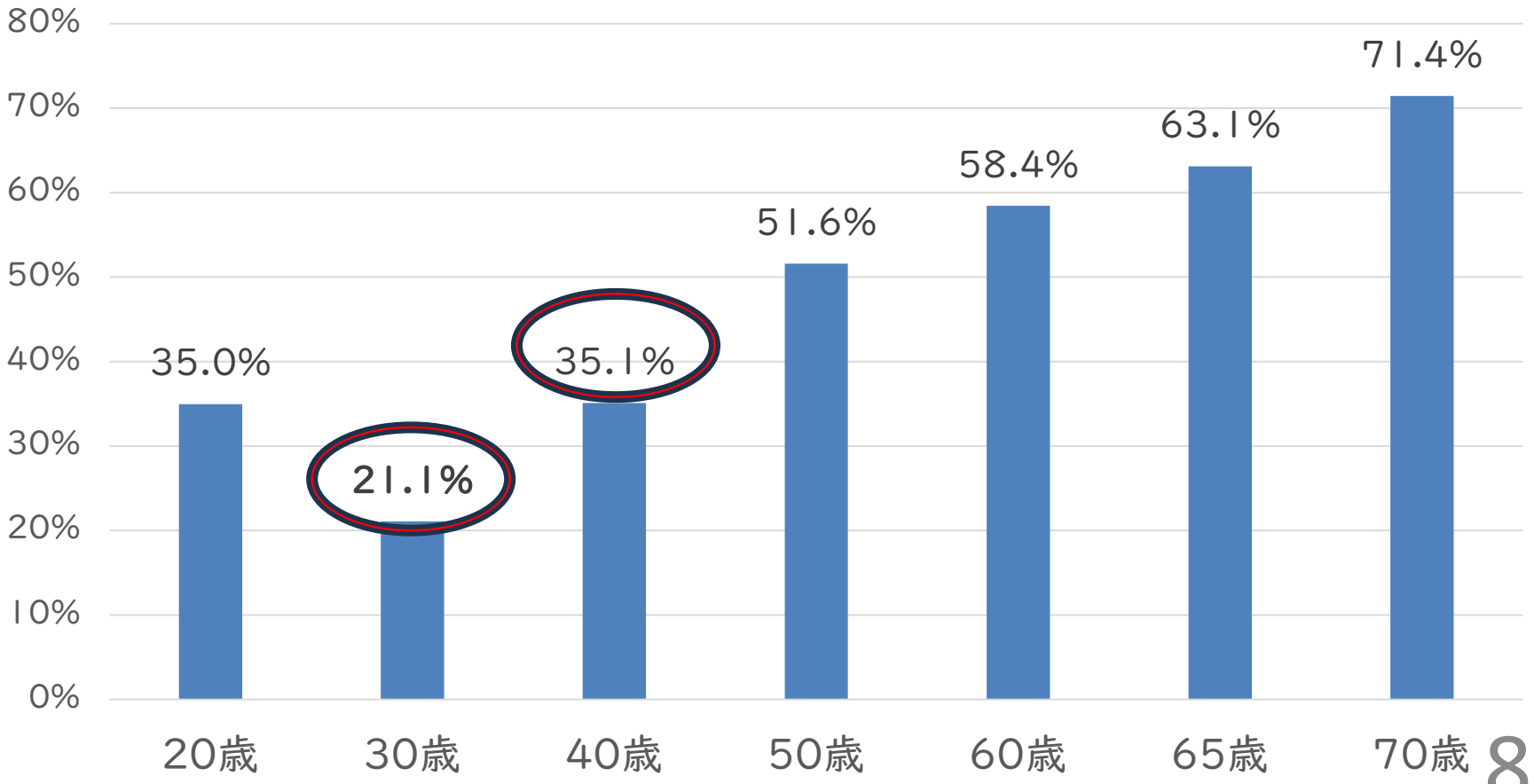


かかりつけ歯科を持つことの周知啓発

【課題】

成人歯科健診受診率が働き盛りの年代が低い

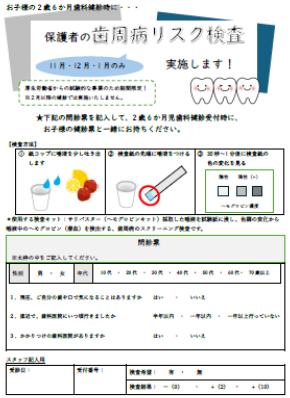
かかりつけの歯科医院がありますか（R7成人歯科健診）



【取り組み】

「簡易歯科健診」を国のパイロット事業を活用し、2歳6か月児歯科健康診査に来所した保護者に行う

<u>2歳6か月児歯科健診に来所した保護者に実施</u>



参加案内



簡易歯科健診



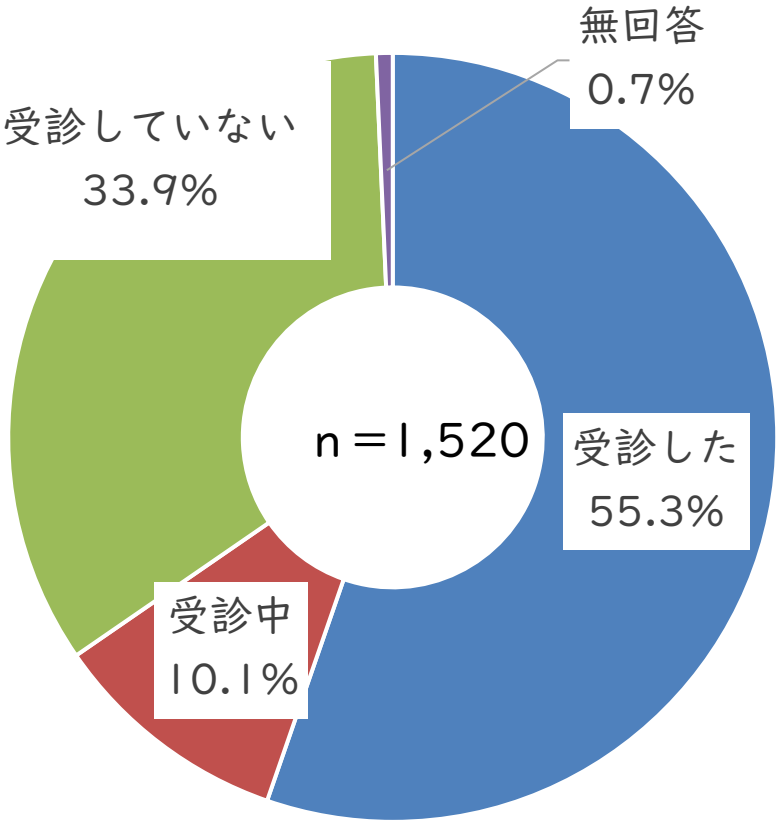
2歳６か月児歯科健診



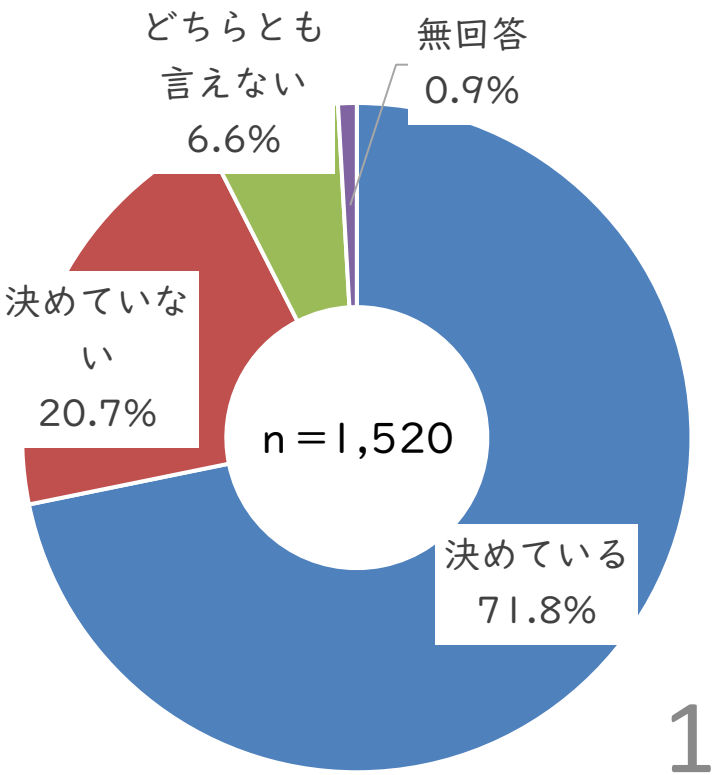
歯科保健指導

参考　～市民のデータ～

令和７年度市民意識調査
＜過去１年間に歯科受診をしましたか＞



＜継続的にお口の中を確認してくれる
かかりつけの歯科医院を決めていますか＞



参考　～市民のデータ～

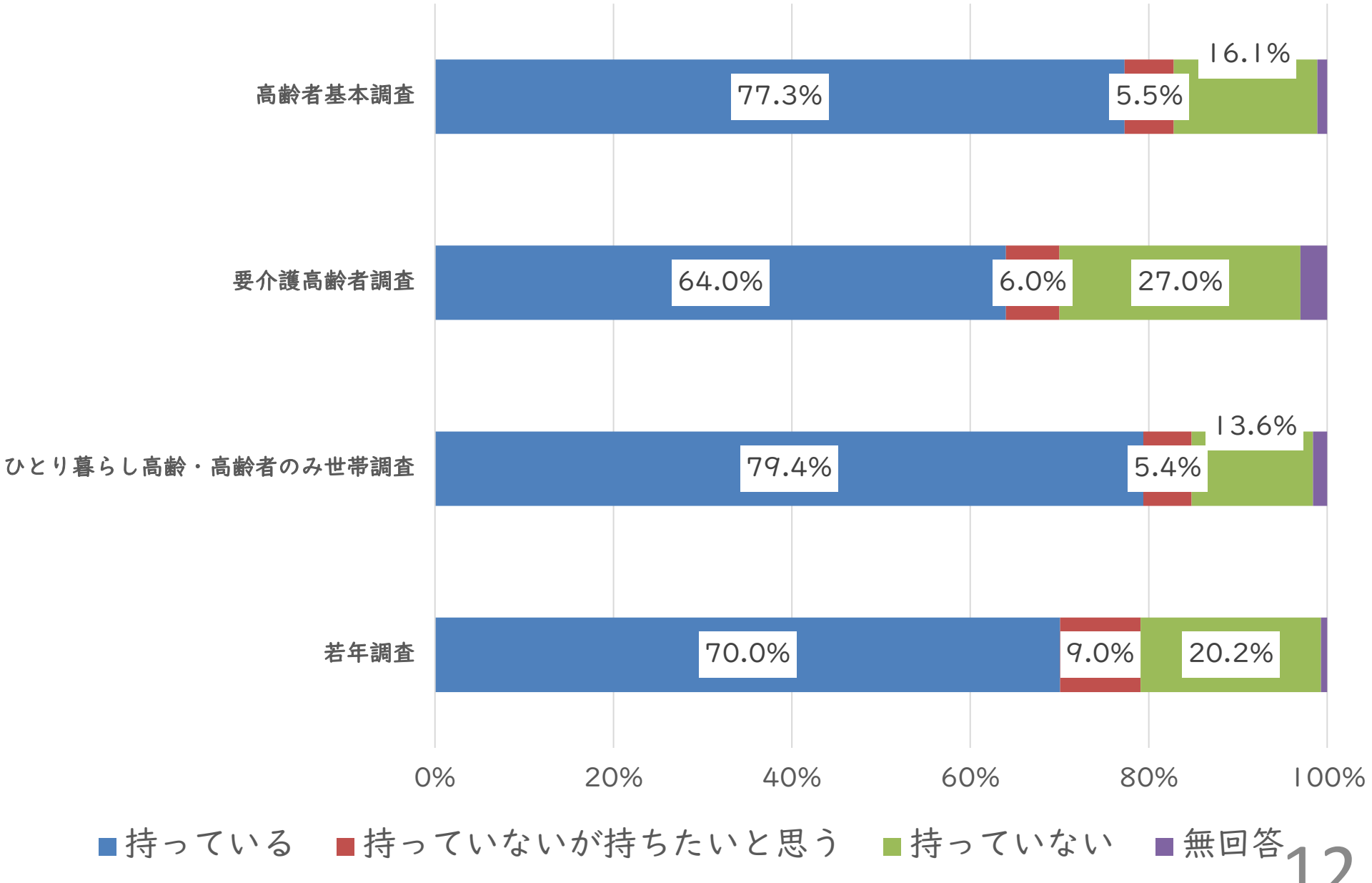
令和７年度船橋市高齢者生活実態調査

調査名	対象者
高齢者基本調査	要介護認定を受けていない、65歳以上の方
要介護高齢者調査	要介護認定を受けている、65歳以上の方
ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査	要介護認定を受けていない、65歳以上の、ひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯の方
若年調査	要介護認定を受けていない、40歳以上65歳未満の方

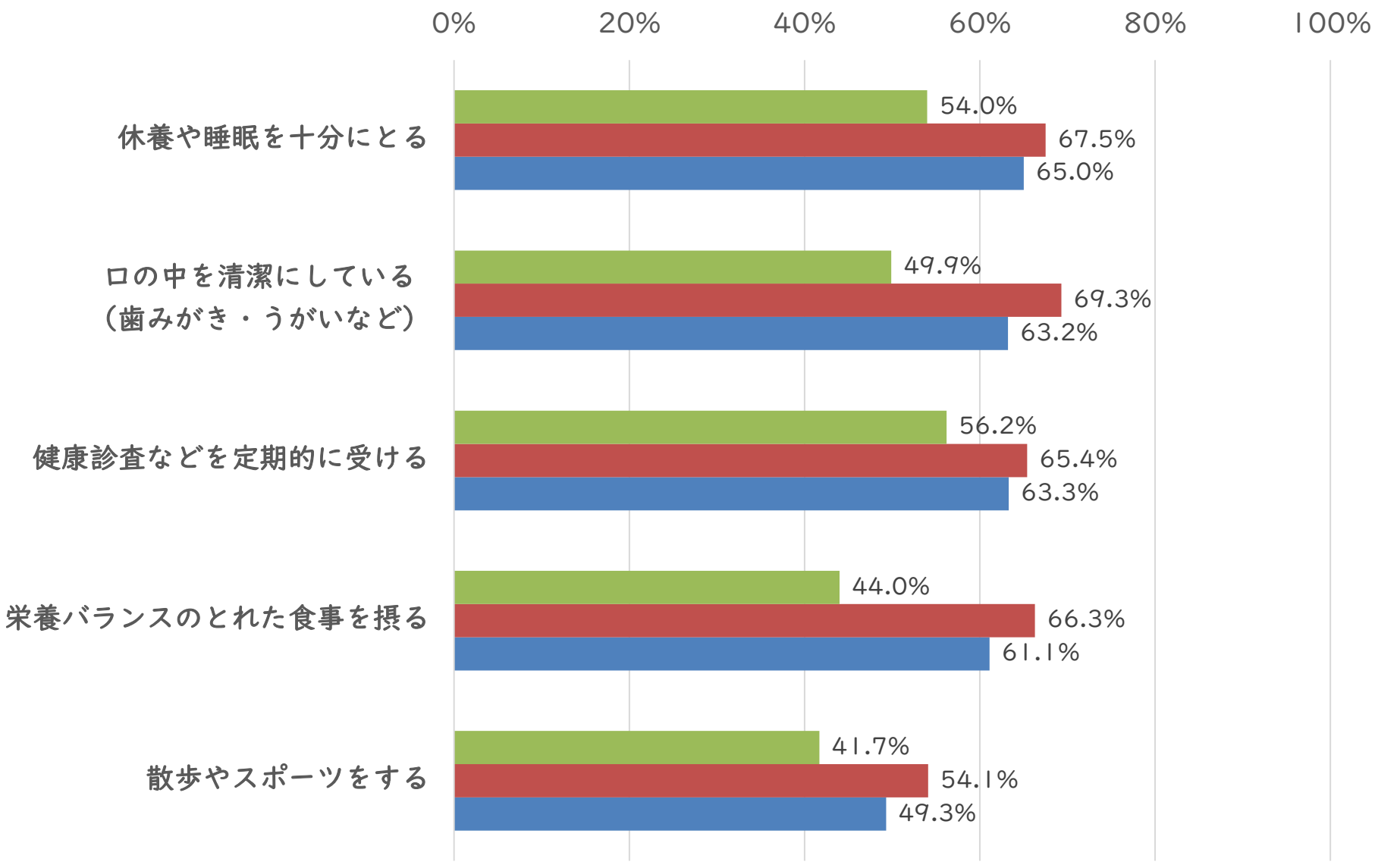




＜あなたは「かかりつけ歯科医」をお持ちですか＞



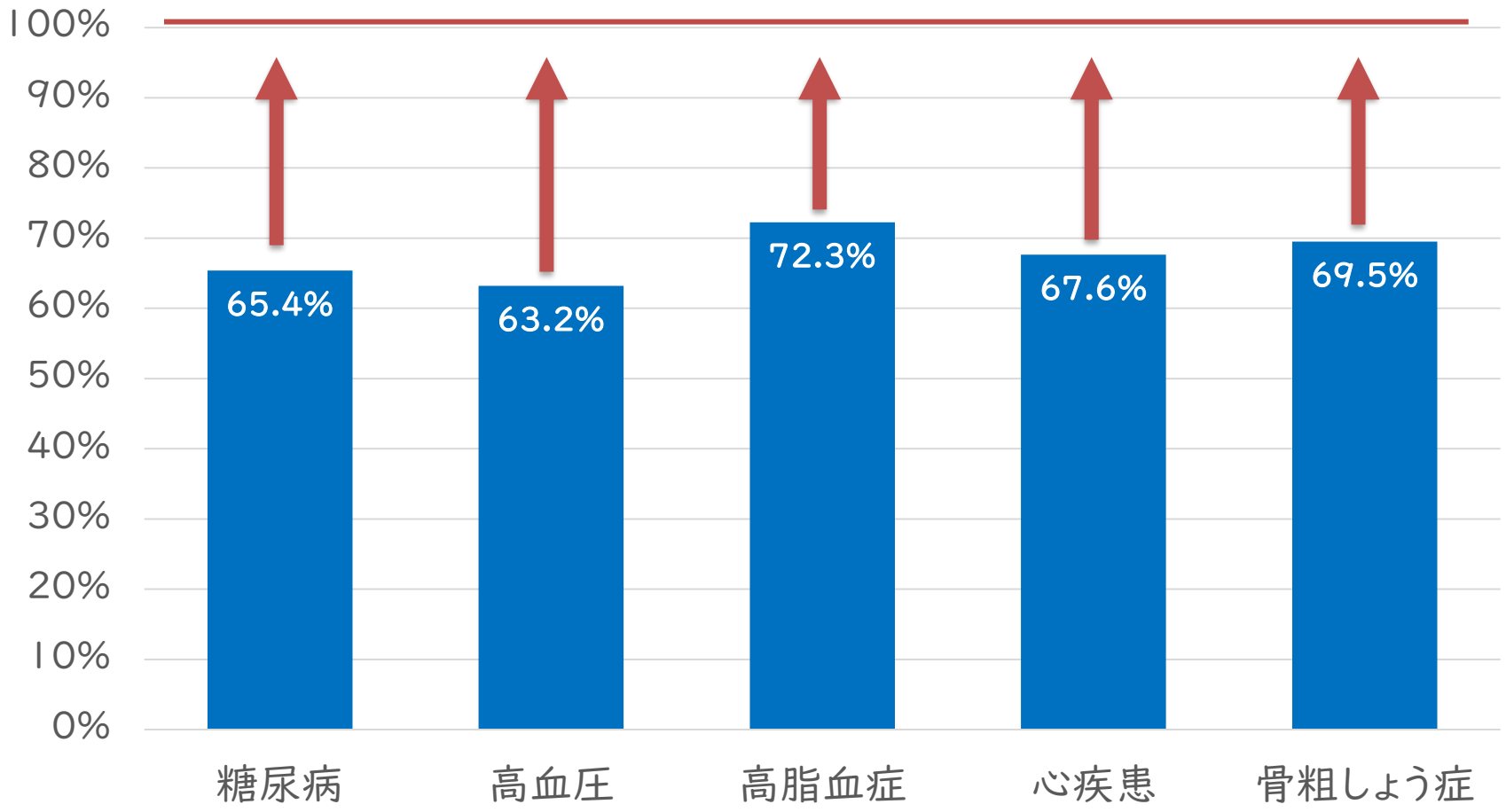
＜ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいること＞



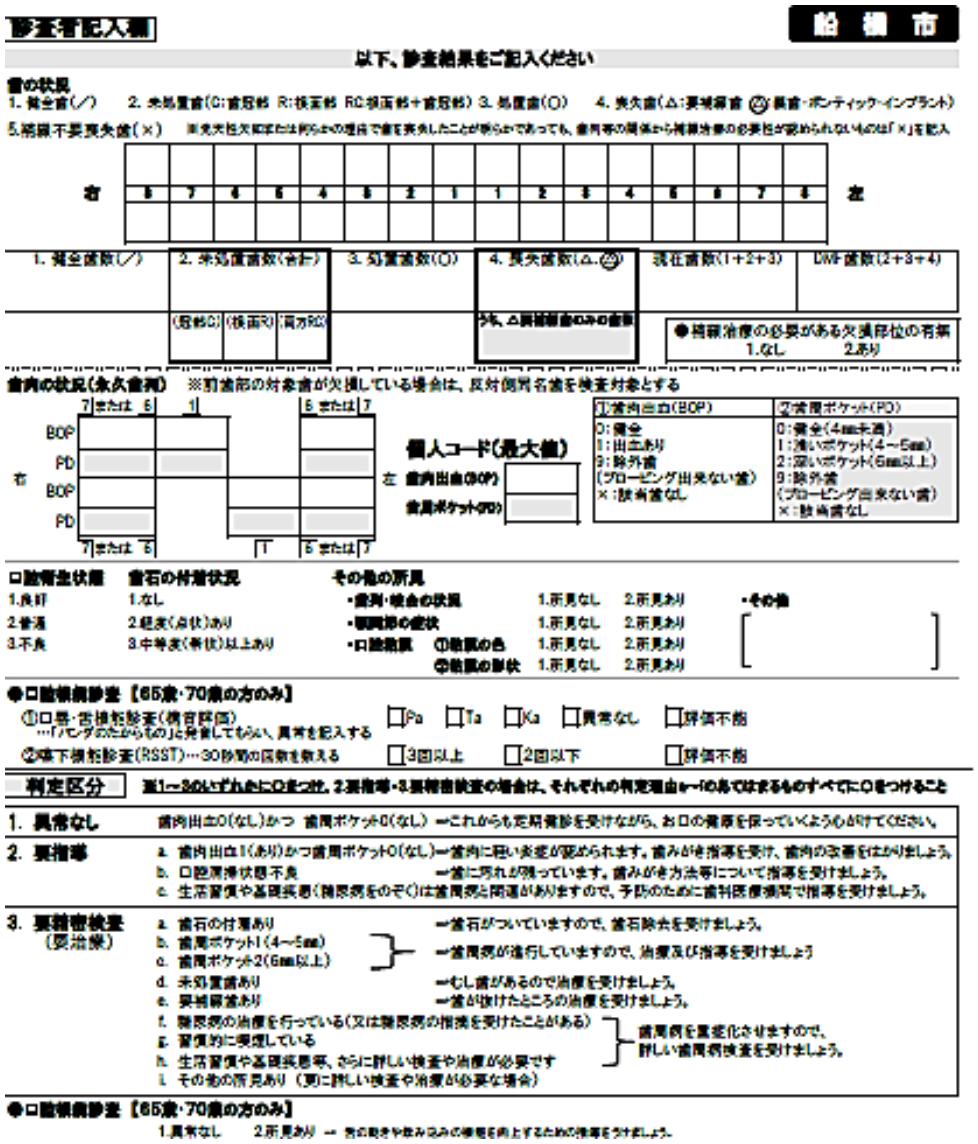
【取り組み②】

生活習慣病等を持つ人に、かかりつけ歯科医院を持つよう周知していく

疾患別かかりつけ歯科のある割合（重複有）



R8年度～
成人歯科健診新診査票



診査者記入欄

船橋市

以下、診査結果をご記入ください

歯の状況

1. 健全歯(／)　2. 未処置歯(C:歯冠部 R:根面部 RC:根面部＋歯冠部) 3. 処置歯(○)　4. 喪失歯(△:要補綴歯 ◎:義歯・ポンティック・インプラント)

5.補綴不要喪失歯(×)　※先天性欠如または何らかの理由で歯を喪失したことが明らかであっても、歯列等の関係から補綴治療の必要性が認められないものは「×」を記入

右　8 7 6 5 4 3 2 1 | 1 2 3 4 5 6 7 8　左

1. 健全歯数(／)	2. 未処置歯数(合計) (歯冠C) (根面R) (両方RC)	3. 処置歯数(○)	4. 喪失歯数(△,◎) ※×、△要補綴歯のみの歯数	現在歯数(1+2+3)	DMF歯数(2+3+4)

●補綴治療の必要がある欠損部位の有無　1.なし　2.あり

歯肉の状況(永久歯列)　※前歯部の対象歯が欠損している場合は、反対側同名歯を検査対象とする

	7または6		1		6または7
右 BOP					
右 PD					
左 BOP					
左 PD					
	7または6		1		6または7

個人コード(最大値)　左 歯肉出血(BOP)　左 歯周ポケット(PD)

1)歯肉出血(BOP)	2)歯周ポケット(PD)
0:健全 1:出血あり 9:除外歯 (プロービング出来ない歯) ×:該当歯なし	0:健全(4mm未満) 1:浅いポケット(4～5mm) 2:深いポケット(6mm以上) 9:除外歯 (プロービング出来ない歯) ×:該当歯なし

口腔清掃状態	歯石の付着状況	その他の所見			
1.良好	1.なし	・歯列・咬合の状況	1.所見なし	2.所見あり	・その他
2.普通	2.軽度(点状)あり	・顎関節の症状	1.所見なし	2.所見あり	
3.不良	3.中等度(帯状)以上あり	・口腔粘膜 ①粘膜の色	1.所見なし	2.所見あり	
		②粘膜の形状	1.所見なし	2.所見あり	

●口腔機能診査【65歳・70歳の方のみ】

①口唇・舌機能診査(構音評価)…「パンダのたからもの」と発音してもらい、異常を記入する　□Pa □Ta □Ka □異常なし □評価不能

②嚥下機能診査(RSST)…30秒間の回数を数える　□3回以上 □2回以下 □評価不能

判定区分　※1～3のいずれかに○をつけ、2.要指導・3.精密検査の場合は、それぞれの判定理由a～iの内ではまるものすべてに○をつけること

1. 異常なし　歯肉出血0(なし)かつ 歯周ポケット0(なし) →これからも定期健診を受けながら、お口の健康を保っていくよう心がけてください。

2. 要指導
- a. 歯肉出血1(あり)かつ歯周ポケット0(なし)→歯肉に軽い炎症が認められます。歯みがき指導を受け、歯肉の改善をはかりましょう。
- b. 口腔清掃状態不良 →歯に汚れが残っています。歯みがき方法等について指導を受けましょう。
- c. 生活習慣や基礎疾患(糖尿病をのぞく)は歯周病と関連がありますので、予防のために歯科医療機関で指導を受けましょう。

3. 要精密検査(要治療)
- a. 歯石の付着あり →歯石がついていますので、歯石除去を受けましょう。
- b. 歯周ポケット1(4～5mm) / c. 歯周ポケット2(6mm以上) →歯周病が進行していますので、治療及び指導を受けましょう
- d. 未処置歯あり →むし歯があるので治療を受けましょう。
- e. 要補綴歯あり →歯が抜けたところの治療を受けましょう。
- f. 糖尿病の治療を行っている(又は糖尿病の指摘を受けたことがある) / g. 習慣的に喫煙している / h. 生活習慣や基礎疾患等、さらに詳しい検査や治療が必要です / i. その他の所見あり(更に詳しい検査や治療が必要な場合) →歯周病を重症化させますので、詳しい歯周病検査を受けましょう。

●口腔機能診査【65歳・70歳の方のみ】

1.異常なし　2.所見あり → 食の楽しさや飲み込みの機能を向上するための指導を受けましょう。



2.口腔機能の獲得・維持・向上

乳幼児期、学齢期の口腔機能発達についての情報提供

【課題】

乳幼児期・学齢期の口腔機能の発達について、保護者が十分な知識を持っていない

【取り組み】

「ぶくぶくうがい」「くちトレ」の啓発

- ▶ 3歳児健診配布リーフレット
- ▶ 歯みがキッズ教室で、くちトレ遊びの紹介
- ▶ 5歳児健診の保護者向けパンフレットに盛り込む
- ▶ 幼稚園・保育園でエアーブクブクうがいの練習
- ▶ フッ化物洗口の保護者向けパンフレットに盛り込む



【新規事業】

5歳児健診

・ブクブクうがいの啓発リーフレットの配布



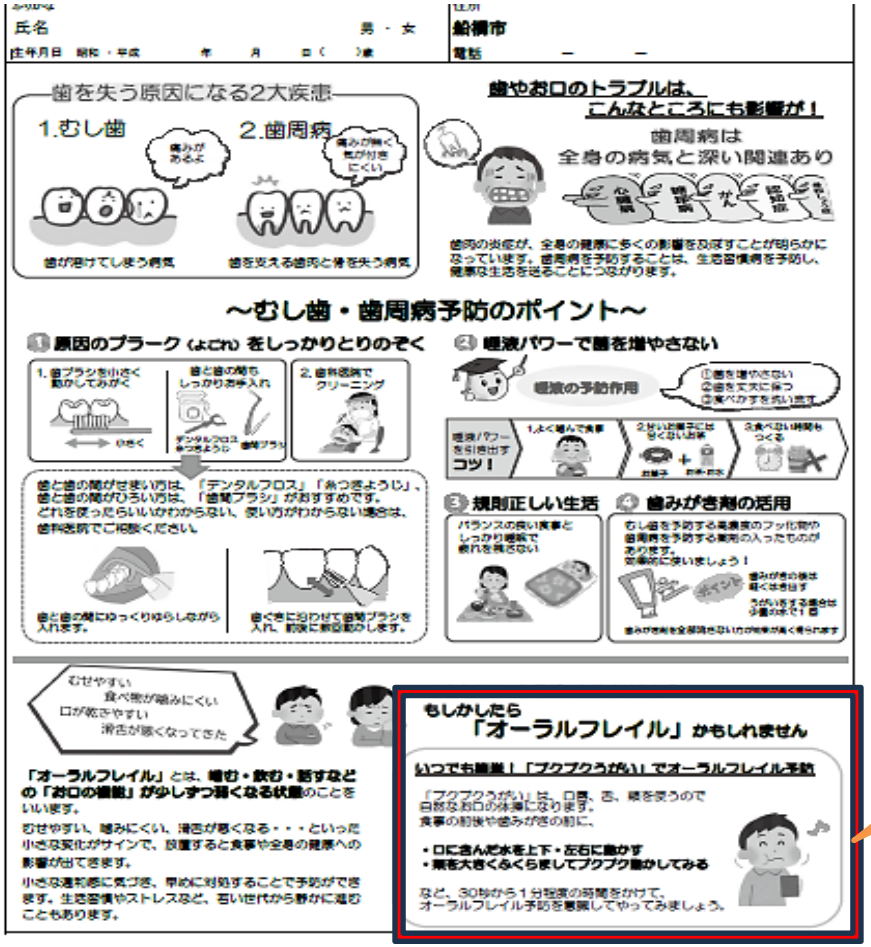
オーラルフレイルについて成人・高齢者向けに周知啓発を行う

【課題】

オーラルフレイルについて成人・高齢者に十分な知識が浸透していない

【取り組み】

① オーラルフレイルについて成人・高齢者に周知啓発を行うため、成人歯科健診診査票に周知文を掲載



R8年度より
オーラルフレイルについて
追加で掲載

【取り組み内容】

②ヘルスミーテイングにて講話と健口体操を実施

開催日	会場（地区）	課題
11月11日	八木が谷公民館 （八木が谷地区）	咀嚼機能リスク
11月17日	新高根公民館 （新高根・芝山地区）	歯が20本未満
11月20日	三山市民センター （三山・田喜野井地区）	歯が20本未満
1月18日	海神公民館 （海神地区）	運動器機能リスク



参考　～看護・栄養・歯科学生のデータ～

看護・栄養・歯科学生32名にアンケート調査及び
健口くんによるオーラルディアドコキネシスの測定を行った





